

今後の環境教育の充実強化について

(抄)

〔平成16年2月12日
副大臣会議〕

2. 新たな個別の取組事項

(1) エコスクールの充実・普及とそれを通じた住民を含めた環境学習の展開

現在、文部科学省、経済産業省、農林水産省が連携し、エコスクールパイロット・モデル事業が行われている。環境省等の他の関係省の参画・協力も得て、例えば既存施設の断熱化等による省エネ改修、緑化やビオトープ作り、エコスクールを活用した地域ぐるみでの環境学習や新たな工夫を凝らした科学的な環境教育プログラムの開発とその活用などのハード・ソフトの両面からの事業内容の充実を図るとともに、その全国への一層の普及を図る。